

令和2年度 茨城県小中学校教頭会 調査部 報告

1 ねらいについて

学校管理運営についての諸調査，副校長・教頭職のあり方と福利厚生等についての調査を実施し，その問題点を解明する。また要請部との連携を図り，要請活動の礎となる。

学校運営の充実と活性化を目指す要請活動のための資料を作成する。

2 組織について

○ 部長 土浦市立新治学園義務教育学校 四位 悟

○ 副部長

(水戸市より) 水戸市立内原中学校 山本 一典

(県西ブロックより) 古河市立上大野小学校 渡邊 孝行

○ ブロック長

・ 県北ブロック ブロック長 日立市立泉丘中学校 井口 昌史

副ブロック長 常陸太田市立里美小学校 黒澤 祐一

・ 中央ブロック ブロック長 小美玉市立竹原小学校 清水 恒孝

副ブロック長 城里町立桂小学校 藤枝 靖弘

・ 県東ブロック ブロック長 鹿嶋市立平井小学校 高栖 香代子

副ブロック長 銚田市立旭中学校 佐藤 清

・ 県南ブロック ブロック長 つくば市立春日学園義務教育学校 勝村 和之

副ブロック長 つくばみらい市立谷原小学校 塚崎 浩子

・ 県西ブロック ブロック長 結城市立城南小学校 川野邊 一晃

副ブロック長 下妻市立総上小学校 大高 志正

3 活動について

○ 茨城県小中学校教頭会実態分析資料の作成に向けて

① 6月17日(水) 第1回ブロック長会議

・ 分析の役割分担，分析のまとめ方，今後の日程

② メール等を活用し，分析・考察結果のまとめ

③ 8月27日(木) 第2回ブロック長会議

・ 茨城県小中学校教頭会実態分析資料の検討，実態調査原稿の校正

④ 9月下旬 分析結果原稿の入稿

⑤ 日立大会要項に掲載し，全会員に配付

○ 要請部との連携

① 調査部で作成した分析・考察結果を要請部と共有し，要望事項の作成に活用

○ 全国公立学校教頭会 個人調査への参加啓発

① 各郡市調査部長に呼びかけ，郡市会員への参加要請を実施(メール等を活用)

② 令和2年度 茨城県会員の回答率は，84%であった。来年度は，100%の回答率を目指し，会員の皆様の協力をお願いしたい。

③ 2月 全公教 調査報告書の配付(各郡市配布物調査の箇所全公教事務局より)